

令和5年度 第3回

# 海老名市総合教育会議

令和5年11月25日（土）  
県立海老名高校 会議室

## 第1部 協議事項

### 教育大綱の取組について

- 1 保護者負担経費軽減策の充実
- 2 ライフ・スタディサポートの推進
- 3 特色ある図書館運営の推進

## 第2部 協議事項

- 1 学校紹介・発表 海老名高校
- 2 海老名高校生徒と市長・教育委員との懇談

## 協議事項 1

# 保護者負担経費軽減策の充実

教育大綱 教育施策の5つの柱

## 5 新たな学校施設への取組と子育て環境の充実

### ④保護者負担経費軽減策の充実

使用頻度の低い彫刻刀や柔道着の購入費や小学校1年生及び中学校1年生の教材費の公費負担、中学校のジャージコンペティション等を行うなど、「海老名市保護者負担経費の在り方についての方針」に基づく、保護者負担経費の更なる適正化を図ります。

★教育委員会の保護者負担軽減一覧

# 教育委員会の保護者負担軽減一覧

事業名	事業費 (千円)
児童用ヘルメット(タタメット)配備	16,590
教材費補助金(新小学1年・新中学1年)	33,513
スクールライフサポート	74,519
彫刻刀購入	825
柔道着クリーニング	428
災害共済給付金	6,000
中学3年生インフルエンザ予防接種補助	3,775
中学1・2年生インフルエンザ予防接種補助※9月補正	5,772
小学校給食食材費(物価高騰分)※9月補正	26,400
小学校給食食材費(地産地消分)	7,148
中学校給食食材費(山路配食弁当分)	1,211
野外教育活動補助金	15,687
修学旅行補助金	29,505
キャッシュレス化促進補助金	3,250
部活動充実支援交付金	7,290
部活動大会派遣補助金	1,900
部活動地域活動報償金	621
特別支援教育就学奨励費	5,845
肢体不自由級通学支援	604
特別支援教育校外学習活動推進事業補助金	1,100
学童保育保護者支援補助金	24,388
合計	266,371

※令和5年9月診療分より、医療費無償対象を18歳まで拡大して実施

## ○新入学児童・生徒に係る教材費の公費負担

小中学校の入学にかかる費用が増大になるため、児童・生徒の保護者に請求する教材費（ワークブック、ドリル、テスト、実験キット等）を市が助成します。

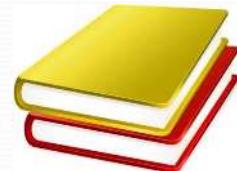
### 【対象者】

- ・市内の公立小中学校へ通う児童・生徒の1年生の保護者
- ・私立学校や国立県立学校へ通う児童・生徒の1年生の保護者

◇小学校1年生一人当たり上限 10,000円

◇中学校1年生一人当たり上限 17,000円

**公費負担額合計 33,513,000円**



## ○中学生インフルエンザ予防接種費用助成

中学3年生が次のステップに進むことを応援するためにインフルエンザの予防接種に係る費用を助成します。

令和5年度は、例年以上の感染拡大が懸念されるため、学校生活を共にする中学1・2年生も助成対象とします。

### 【対象者】

- ・市内の公立中学校に在籍する中学生
- ・海老名市在住の中学生



◇中学校1年生一人当たり 4,390円

※接種費用5,390円を自己負担額1,000円で接種できるよう助成

**公費負担額合計 9,547,000円**

## ○修学旅行支援事業



修学旅行に参加する児童生徒の保護者の負担軽減を図るため、児童生徒の修学旅行に要する費用に対し、補助金を交付します。

### 【対象者】

- ・市内在住で、修学旅行に参加する小学校6年生の保護者
- ・市内在住で、修学旅行に参加する中学校3年生の保護者

◇小学校6年生一人当たり	10,000円
◇中学校3年生一人当たり	15,000円

公費負担額合計 29,505,000円



## ○野外教育活動推進事業

野外教育活動に参加する児童の保護者の負担軽減を図るため、児童の野外教育活動に要する費用に対し、補助金を交付します。

### 【対象者】

- ・市内在住で、野外教育活動に参加する小学校5年生の保護者

◇小学校5年生一人当たり	14,000円（上限）
--------------	-------------



公費負担額合計 15,687,000円

# ○魅力ある学校給食の実現

中学校給食実施検討会からの提言を受け策定した教育委員会としての方針を基に、魅力ある学校給食実現のため、小中学校給食食材費の一部を公費で負担する予定です。

## 【対象者】

- ・小中学校児童生徒



小中学校給食一食当たり食材費(令和6年度予定)

	保護者 負担額	公費 負担額	合計
小学生	267.6円	40.0円	<b>307.6円</b>
中学生	330.0円	40.0円	<b>370.0円</b>

◇一人一食当たり 約40円(予定)  
内容は物価高騰分、地場産食材購入分、お楽しみ給食分

**公費負担額合計 約80,000,000円  
(令和6年度予算要求額)**

## 協議事項 2

### ライフ・スタディサポートの推進

## ライフ・スタディサポート事業の推進について

海老名市では、家庭環境等や経済的な事情により、学習塾等に通うことが困難な中学生に対し、学習サポート等を行うライフ・スタディサポート事業を実施しています。進学の支援や安心して生徒が過ごせる居場所づくりに取り組んでいます。



## ライフ・スタディサポート事業の取組

ライフ・スタディサポート事業（学習支援事業）では、自立支援法に基づいて、生活困窮者世帯の子ども（中学1年生から3年生までの生徒、対象世帯には直接お知らせ）に対し、学習のサポートを行っています。海老名市では年齢の近い高校生や大学生等が多く講師を務めて、生活面でも相談に応じ、中学校とも連携して事業を実施しています。

### 【ライフ・スタディサポートの実施】

令和元年5月 中部地区（海老名中学校区、大谷中学校区）

令和4年7月 北部地区（柏ヶ谷中学校区、今泉中学校区）

令和5年7月 南部地区（有馬中学校区）

## ライフ・スタディサポート事業の取組

### 中部地区

対象学区	海老名中学校、大谷中学校
場所	国分寺台地区
委託先	学童保育事業者
開始月	令和元年5月
実施日	週2回 19時頃から2時間
定員数	20名～26名
利用人数	令和3年 23名(6名) 令和4年 27名(12名) 令和5年 25名

※ ○ は進学者。全員進学

### 北部地区

対象学区	柏ヶ谷中学校、今泉中学校
場所	東柏ヶ谷地区
委託先	地域の方を中心とした団体
開始月	令和4年7月
実施日	週2回 18時頃から2時間
定員数	10名～15名
利用人数	令和4年 7名(1名) 令和5年 14名

※ ○ は進学者。全員進学

## ライフ・スタディサポート事業の取組

### 南部地区

対象学区	有馬中学校
場所	門沢橋地区
委託先	地域の方を中心とした団体
開始月	令和5年7月 <b>NEW</b>
実施日	週2回 18時頃から2時間
定員数	10名～15名
利用人数	10名

## 令和4年度中部アンケート

### 保護者の声

- ★ 学習面  
自宅学習をするようになった。  
本人の足りないところを勉強面、精神面でサポートしてくれている。  
本人が満足し、成績が向上したため満足している。
- ★ 生活面  
家庭で過ごせない時間等を楽しく過ごし、精神的に安定し優しくなった。  
関わる大人が増えて、見守ってもらい安心して中学生活を送れるようになつた。



### 生徒の声

- ★ 学習面  
分からぬところをマンツーマンで分かりやすく教えてもらっている。  
毎回分かるようになってから帰ることができている。  
家ではあまり勉強しないのでこの場所があつてよかった。
- ★ 生活面  
少し早く起きることができるようになった。  
イライラしなくなってきた。  
受験を少し考えるようになってきた。



## 令和4年度北部アンケート

### 保護者の声

- ★ 学習面  
家でも学習するようになった。  
テスト前など今までよりやる気がみえる。  
本人が通うこと楽しんでいる。
- ★ 生活面  
学習時間が増え、スマホやゲーム時間が短くなった。  
時間管理をし、余裕をもって行動するようになった。



### 生徒の声

- ★ 学習面  
以前と比べて学力を上げることができた。  
定期的に学習をするという習慣を身につけることができた。
- ★ 生活面  
スマホを家で見ている時間を学習に変えることができた。  
ゲームの時間を学習の時間にすることでゲームから離れることができた。



## ライフ・スタディサポート事業の今後の展開

◆北部 柏ヶ谷中学校区、今泉中学校区

実施（東柏ヶ谷地区）

◆中部 海老名中学校区、大谷中学校区

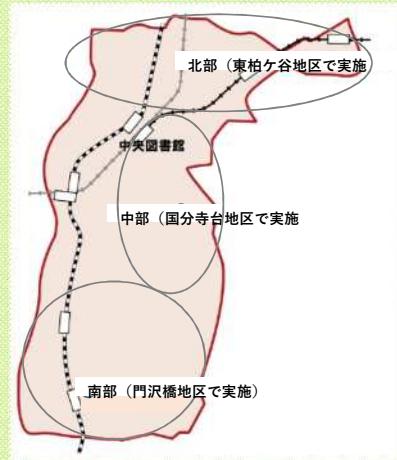
実施（国分寺台地区）

◆南部 有馬中学校区

実施（門沢橋地区）

◆西部 海西中学校区

海西中学校区を中心に西部地区の開設について取り組んでまいります。



## 協議事項 3

### 特色ある図書館運営の推進

## 特色ある図書館の推進について



## 指定管理者制度の継続の決定について

令和5年3月開催の定例教育委員会及び最高経営会議にて、「指定管理者制度の継続」と「第三期の基本方針」が決定されました。また、両館の立地やその地域の特性を活かした運営を実施し、第三期の基本方針等を達成するため、「中央図書館」と「有馬図書館・門沢橋コミュニティセンター」をそれぞれ分けて公募しました。

### 【参考】 第二期指定管理

**指定管理者** 「えびな学びコンソーシアム」  
(構成団体)

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社(CCC)

株式会社図書館流通センター(TRC)

相鉄企業株式会社

**指定期間** 平成31年4月1日から令和6年3月31日まで(5年間)

## 第三期の基本方針

地域の特性を活かした愛される場所へ  
～みんなの未来・居場所が「図書館(ここ)」にある～

第二期指

第4回

### 「中央図書館」

#### #新しい学びが見つかる空間

- 基幹図書館としての役割
- 駅近の立地を活かした運営
- 居心地の良い空間の創出
- 新たな利用者層の拡大

### 「有馬図書館・ 門沢橋コミュニティセンター」

#### #学びとコミュニティの空間

- 魅力ある複合施設の運営
- 地域を最大限に活かした企画
- 地域コミュニティの醸成
- 学校図書館支援センターの拠点

## 指定管理者制度の継続 <スケジュール概要>

平成30年6月	指定管理者継続に係る基本方針の決定 (有馬図書館と門沢橋コミュニティセンターの一体化) 指定管理者制度継続を決定
平成31年4月	第二期指定管理者による運営開始
令和5年3月	指定管理者継続に係る基本方針の決定 (中央図書館、有馬図書館・門沢橋コミセンの特色を活かすため 分けて公募を実施) 指定管理者制度継続を決定
令和5年6月～10月	第三期指定管理者選定実施（公募）
令和5年11月	第三期指定管理者候補者決定
令和5年12月	第三期指定管理者決定（第4回定例会）
令和6年4月	第三期指定管理者による運営開始

## 第三期指定管理者候補者の決定



中央図書館



有馬図書館・  
門沢橋コミュニティセンター

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社(CCC)

TRC・相鉄企業体  
(株式会社図書館流通センター(TRC)  
相鉄企業株式会社の共同企業体)

## 第三期指定管理者候補者の決定の経過について

**公募期間** 令和5年6月～令和5年7月

**選定委員会開催** 令和5年8月 第一回選定委員会（書類審査）  
令和5年10月 第二回選定委員会（プレゼンテーション審査）  
(選定委員 内部委員、外部からの学識経験者、市民代表など)

### 選定理由及び評価

- ・現在の指定管理者であることから、運営業務における事業の継続性が保たれ、施設の利用者に対して継続的な支援を行う点が高く評価されました。
- ・図書館の利用者を増加させるための実現性のある提案や地域連携の方策、サービス向上に関する提案が示されました。
- ・中央図書館の個別方針「新しい学びが見つかる空間」、有馬図書館及び門沢橋コミュニティセンターの個別方針「学びとコミュニティーの空間」を目指し、民間のノウハウを生かした魅力あるサービスを期待することができます。

## 中央図書館の新たな取組一例(調整中)

### 学習席予約



図書館に行かなくても、スマホで学習席の予約をすることができます。

### お知らせやイベント情報の入手



お知らせやイベント情報等がスマホに届き、ホームページを見に行かなくても情報がわかります。

### イベント予約



スマホでイベントの申込予約ができます。

## 図書館のDX化によるサービスの提供

## 有馬図書館の新たな取組一例(調整中)

### ぽけっと図書館



- タブレット端末で使える学校図書館検索ツール、蔵書と紐づいた検索が可能です。
- 毎日ランダムにおすすめ本を紹介する機能つきです。
- 利用回数に応じてスタンプがたまる機能つきです。

### 調べる遊び学習コンクール



- ものがたりの主人公になろう♪ コスプレコンクール
- 図書館にある本等の中から、なってみたい主人公をみつけてコスプレをしてみんなに披露します。

### アウトリーチサービス



- 近隣の高齢者福祉施設、障がい者施設等の要望により、大人向け紙芝居の読みきかせや電子図書館サービスの出張講座を行います。
- 地域のおまつりやイベントに参加し、地域連携を図ります。